

PORT OF NAGOYA COLOR PLANNING MANUAL



名古屋港カラー計画 マニュアル

“ロマンと活気にあふれた港づくり”

1: カラー計画の目的

ロマンと活気にあふれた港づくりをめざして、様々な機能や形態の建築物、工作物の配色に一定のルールを用いることにより、地区のイメージを好ましい状態にし、港のゾーニングを明確にすることを目的としています。



2: カラー計画の役割

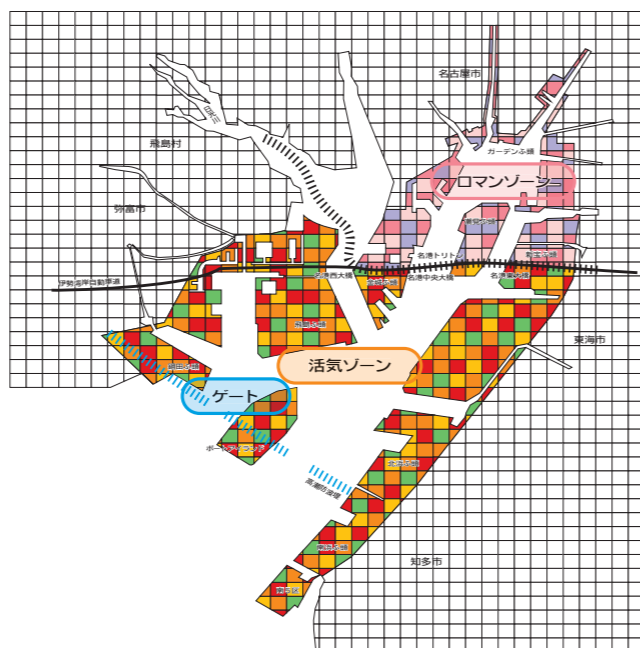
- 良好な景観を形成し、環境の質を高めることにより、魅力ある港空間を創造します。
- 地区の特性を表現する配色により、視覚的印象を強調し、地区のイメージを把握しやすいものにします。
- 多彩な色彩で港の個性を表現することにより、何度も訪れたいような愛着と誇りのある港にします。



3: カラー計画のストーリー

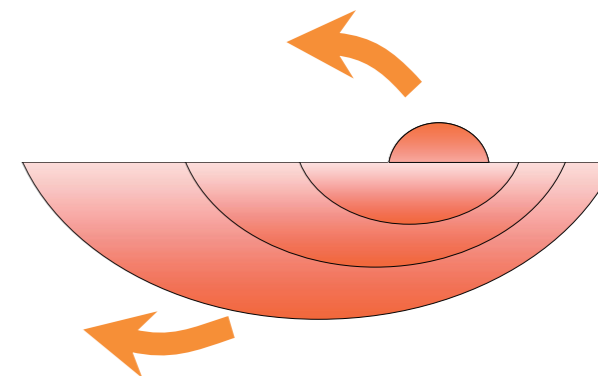
(1) 港のゾーニング

名古屋港の現況や将来的な方向性、計画性などを考えて、伊勢湾岸自動車道の北側及び日光川以東を「ロマンゾーン」、南側から日光川以西を「活気ゾーン」に大きく区分けし、高潮防波堤を經由して北浜・南浜ふ頭に至る区域を「ゲート」として位置づけます。



(2) サンライズロマン

ロマンゾーンから活気ゾーン、そしてゲートへと続く港風景を、限りない未来に向かい昇りゆく太陽にたとえ、夜明けの色合いが徐々に色味を帯び、そして賑わいのある色に変化し、色彩が鮮明になっていくというストーリーを配色のコンセプトにします。

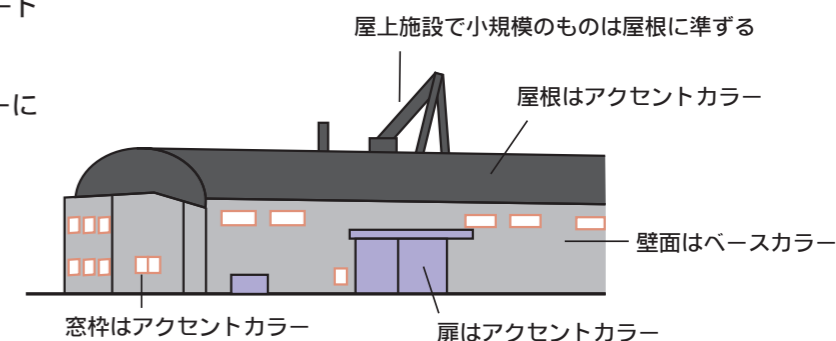


4: カラー計画の基本方針

サンライズロマンストーリーを計画のコンセプトに、配色基本方針を次のように考えます。

- (1) ロマンゾーン、活気ゾーン、ゲートに対応した配色にします。
- (2) ベースカラー、アクセントカラーにより演出します。

- 退色性を考慮に入れたカラーの選定
- スーパーグラフィック的な彩色の導入も検討
- 特別な建築物等の価値を考慮

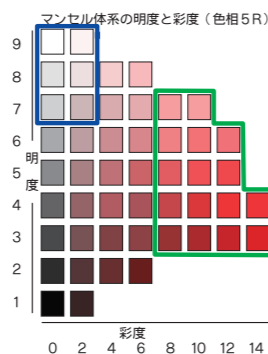


5: ゾーン別配色計画

各ゾーン毎に基本的なベースカラーとアクセントカラーの組み合わせ例を示します。

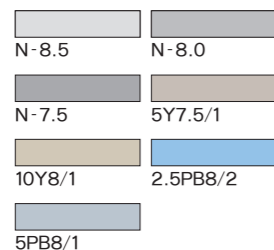
【活気ゾーン】

名古屋港の物流・生産の拠点であり、ガントリークレーンやコンテナ、工場や倉庫群、発電所や製鉄所があるとともに、大小の船舶が行き交い、活気ある港の風景が展開しています。



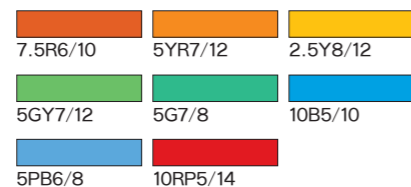
ベースカラー

明度 7以上 / 彩度 3以下



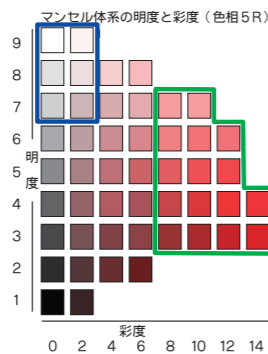
アクセントカラー

明度 無制限 / 彩度 8以上



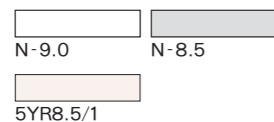
【ゲート】

外海(自然)と港(人工)を区別する高潮防波堤を中心とする地区で、名古屋港のゲートとしての性格を強くもち、海から港に入ってくる人々を迎え、また出航する船を見送っています。



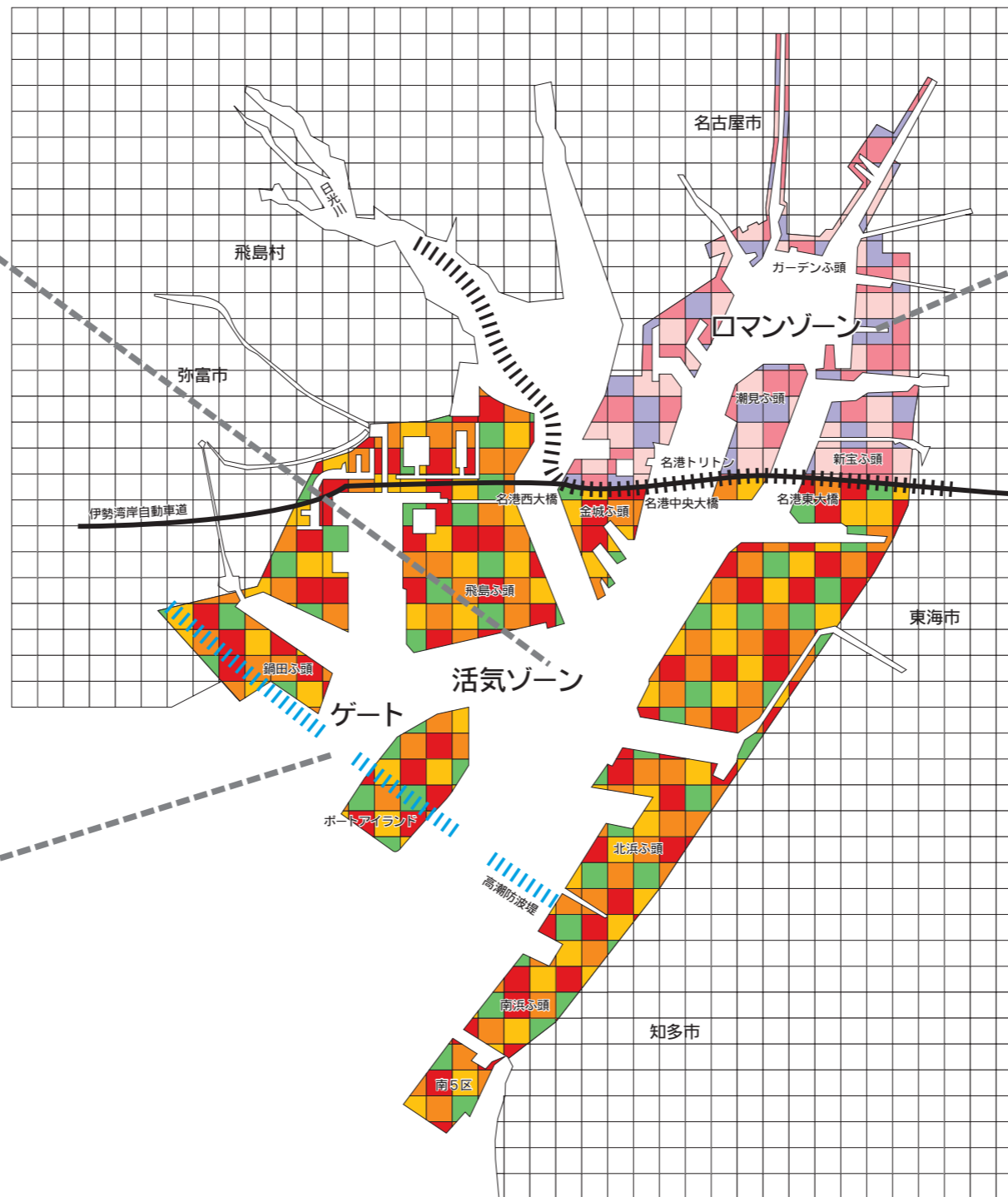
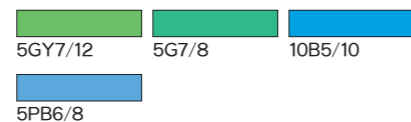
ベースカラー

明度 7以上 / 彩度 3以下



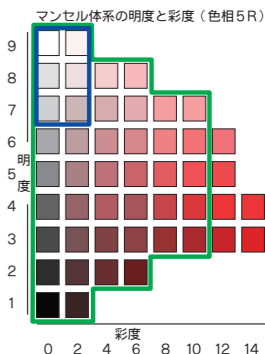
アクセントカラー

明度 無制限 / 彩度 8以上



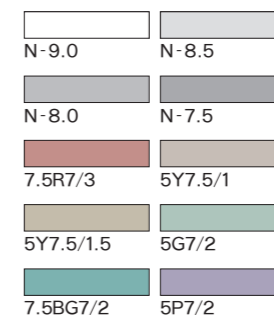
【ロマンゾーン】

名古屋港の最深部に位置するガーデンふ頭を中心とする地区で、海や港とふれあうことのできるロマンチックな交流の場として、一年中多くの人でにぎわっています。



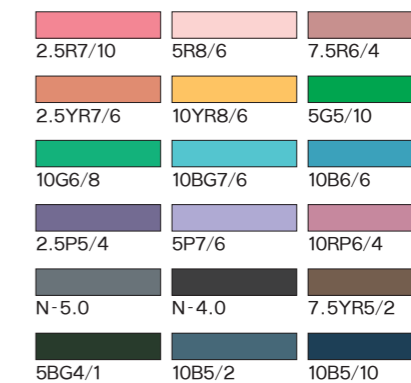
ベースカラー

明度 7以上 / 彩度 3以下



アクセントカラー

明度 無制限 / 彩度 10以下



※各ゾーンで他自治体が策定する景観法に基づく 景観計画等と重複する場合は、それを優先してください。
※カラーチャートは例であり、配色を決定する際 には明度と彩度の基準を優先してください。
※カラーチャートの下の符号はその色を表すマンセル記号(近似)です。

6: カラー整備方針

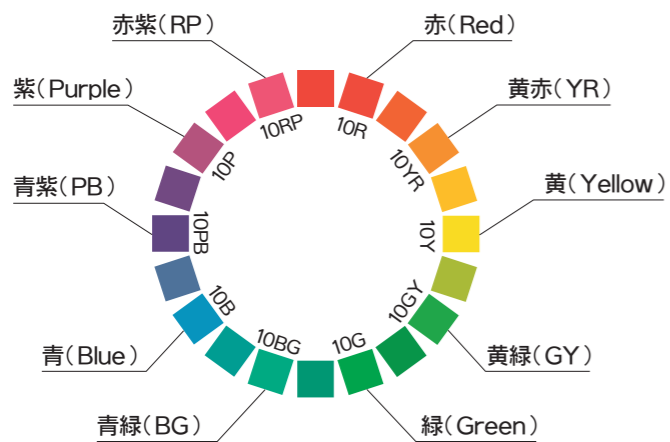
建築物の価値等に応じて、次のようなカラーの整備を行います。

分類	内容	留意点
建築物等の価値	歴史的・文化的・建築学的・景観上その他	歴史的・文化的・景観上重要と思われるものは別枠で検討します。 ポートビル・水族館・国際展示場・跳上橋
建築用途	倉庫・上屋・工場・事務所・娯楽的施設その他	主たる用途が 倉庫・上屋・タンク等を基本的な対象とします。 その他は、カラーの基本方針を尊重して配色のデザインをします。
建築物等の構成要素	屋根・屋上施設・壁面・扉・窓枠類 塔・煙突・タンク類・橋梁 岸壁及びその付属物・クレーン等装置類 その他	これらの要素に関して、ベースカラー、アクセントカラーに塗り分けを検討します。 大面積の要素は基本的にベースカラーを配色します。
建築物等の構成素材	コンクリート・タイル・銅板・スレート その他	カラーの整理に際し構成素材の違いを考慮します。

色の色相、明度、彩度とマンセル表色系について

1. 色相 (Hue)

有彩色のみがもつ属性。色合いの違いで赤や黄・青などがあります。

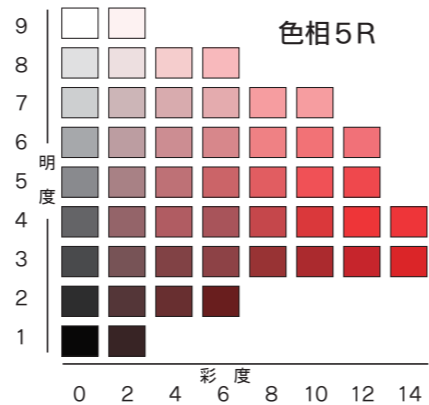


2. 明度 (Value)

色の明るさの度合い。有彩色・無彩色共にある属性で白や黄が高明度。紫や黒が低明度。

3. 彩度 (Chroma)

色の鮮やかさの度合い。灰色を全く含まない色は鮮やかで彩度が高い。灰色を含んだ濁った色は低いと表現します。白・灰色・黒は明度のみをもった色で、無彩色といえます。



表示記号の定め方

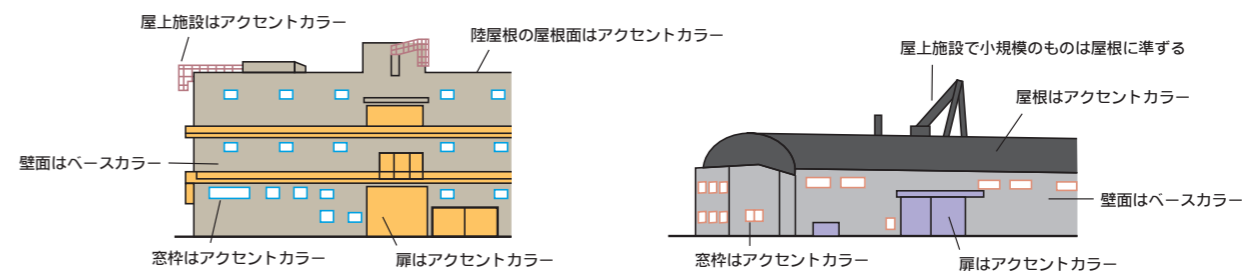
有彩色は色相H、明度Vおよび彩度CをHV/Cの形で、たとえば2.5R4/10と表し、“2.5R、4の10”と読みます。無彩色は記号Nをつけて、例えば、N8と表記します。

参考文献：日塗工2009年（E版）

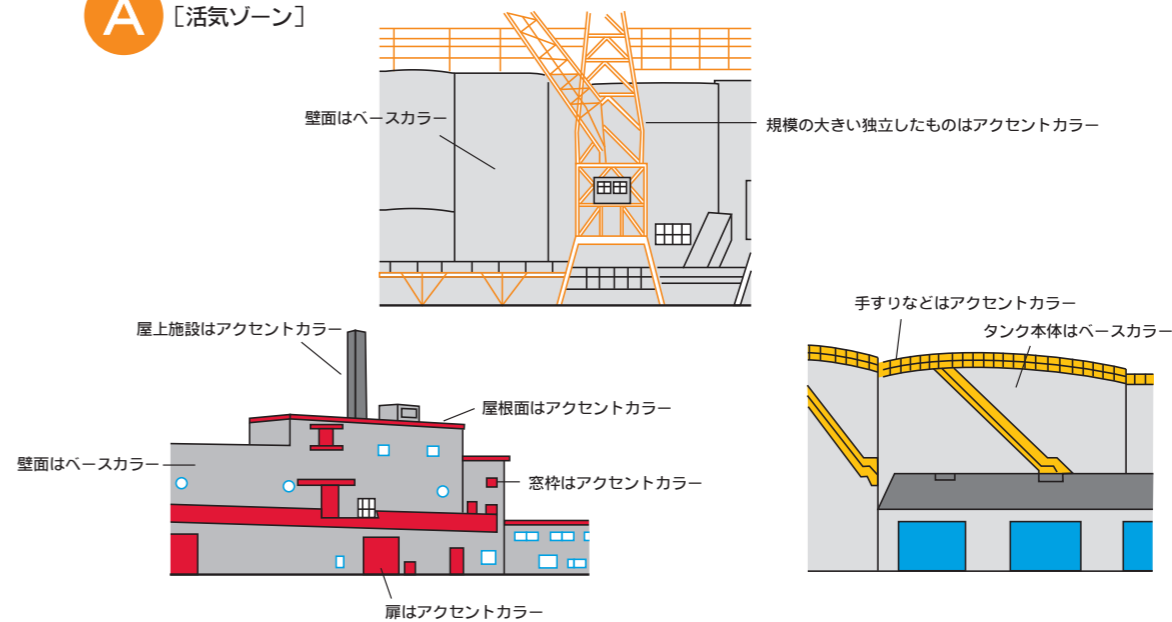
7: 配色計画例

ロマンゾーン、活気ゾーン、ゲートにおける建築物等に対してベースカラー、アクセントカラーの配色を例に示します。

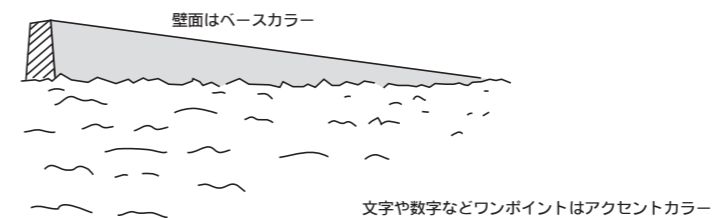
R [ロマンゾーン]



A [活気ゾーン]



G [ゲート]



1995年発行／2013年第3版
名古屋港管理組合企画調整室
〒455-0033 名古屋市港区港町1番11号
TEL (052)654-7856 FAX (052)654-7997



PORT OF NAGOYA COLOR PLANNING MANUAL

- この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。
- リサイクル適性の表示
この印刷物は、Aランクの資材のみを使用しており、印刷用の紙にリサイクルできます。